年末調整

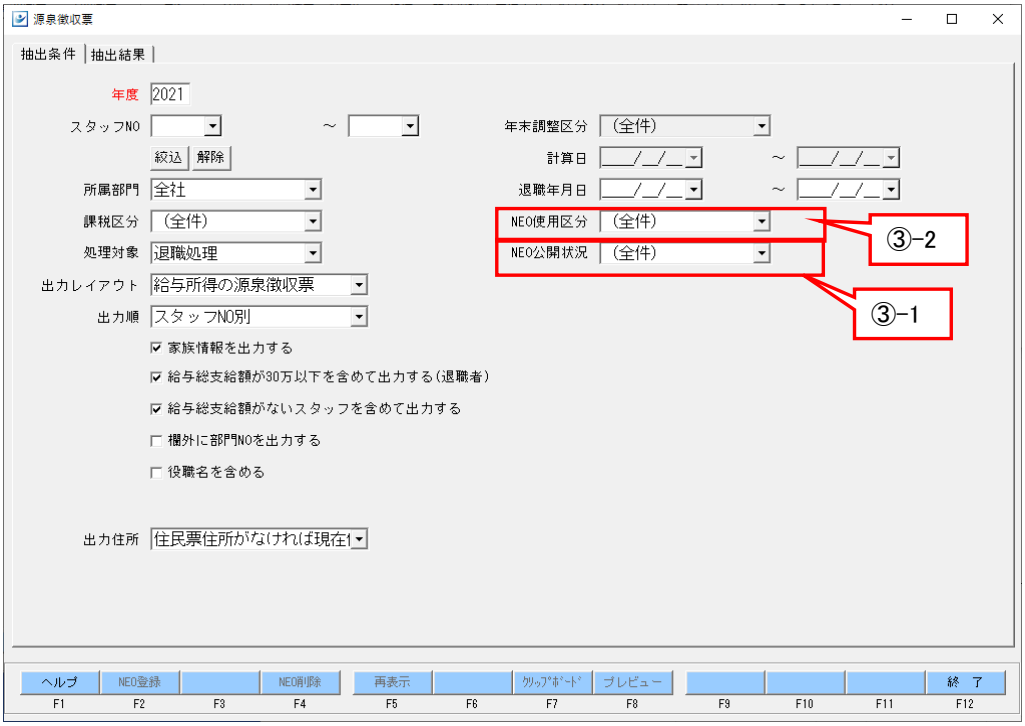
◆年末調整_機能拡張

NO	詳細	V5	対応内容	機能	内容
080_0001	○	○	年末調整	源泉徴収票 給与支払報告書	年末調整関連の機能拡張
080_0002	○		年末調整	年末調整入力　他	年末調整に係る機能の軽微な修正を行う。
080_0003	○		仕様変更	法定調書合計表資料	法定調書合計表資料で、源泉徴収票提出ありとなっている人の中に、支給合計金額500万以下の対象を出力しない。

フィーチャーフォンにつきましては、キャリアによって順次使用できなくなります。
そのため、フィーチャーフォン上でのASP新機能につきましては動作が保証できかねますので、予めご了承ください。
ご利用いただいているバージョンによって、一部すでに実装されている機能も含まれております。ご了承ください。

NO	080_0001
内容	年末調整関連の機能拡張

◎ 年末調整関連の機能拡張



③-1　NEO公開状況
新規追加。ドキュメント照会を使用する場合のみ、表示されます。抽出結果にも表示されます。

③-2　NEO使用区分
項目の表示位置を右上に移動しました。

NO	080_0001
内容	年末調整関連の機能拡張

[3] 給与支払報告書の出力時、文字属性に応じて全角・半角変換する。

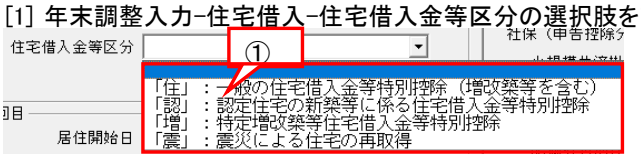
以下ヘルプの文字属性に応じて全角・半角変換します。
https://www.staffexpress.jp/hp_r5grl8xh9rv1o5j9/pdf_help/09_18_17_01.pdf

▼ 関連機能
- 年末調整入力
- 源泉徴収票

NO	080_0002
内容	年末調整に係る機能の軽微な修正を行う。

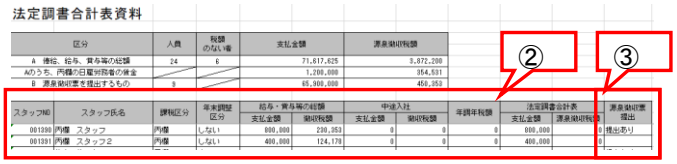
◎ 年末調整に係る機能の修正を行う。

[1] 年末調整入力-住宅借入-住宅借入金等区分の選択肢を変更



① 区分に表示される選択肢の表現を、
わかりやすい文言に変更する。

[2] 法定調書合計表資料の出力内容を変更



② 課税区分「報酬」「非居住者」を除外する。

③ 源泉徴収票提出「提出あり」と記載する対象に
支給金額50万円以上の丙欄スタッフを
追加する。

▼ 関連機能

- 年末調整入力
- 年末調整検索
- 年末調整一括処理
- 法定調書合計表資料

▼ 追加・変更される項目

画面名	変更前	変更後
年末調整入力	（なし）	配偶者控除申告書が記載済
年末調整入力		
住宅借入金等区分	租税特別措置法第41条第1項～	「住」：一般の住宅借入金等特別控除（増改築等を含む）
住宅借入金等区分	租税特別措置法第41条第5項～	「認」：認定住宅の新築等に係る住宅借入金等特別控除
住宅借入金等区分	租税特別措置法第41条の3の～	「増」：特定増改築等住宅借入金等特別控除
住宅借入金等区分	東日本大震災の被災者の～	「震」：震災による住宅の再取得
年末調整検索-検索結果	（なし）	配偶者控除申告書が記載済
法定調書合計表資料（出力帳票）	（なし）	「提出あり」と記載される対象に、支給金額50万円以上の[丙欄]スタッフを追加
	（なし）	課税区分「報酬」「非居住者」を除外

NO	080_0003
内容	法定調書合計表資料で、源泉徴収票提出ありとなっている人の中に、支給合計金額500万以下の対象を出力しない。

◎ 法定調書合計表資料で、「源泉徴収票提出あり」と出力される判定条件を一部修正する。

[1]「源泉徴収票提出あり」とする条件に、以下を追加する。
「労保算定区分」≠役員または役員兼従業員、かつ、
「年末調整区分」＝「する」、かつ、
「退職年月日」が年末調整入力の該当年度、かつ
[法定調書合計表]-[支払金額]＞500万円

[2]「源泉徴収票提出あり」とする条件の一部を、以下に修正する。

「労保算定区分」≠役員または役員兼従業員、かつ、
「年末調整区分」＝「しない」、かつ、
「退職年月日」が年末調整入力の該当年度、かつ、
[法定調書合計表]-[支払金額]＞250万円

▼ 関連機能
- 法定調書合計表
- 年末調整入力
- スタッフマスタ